

糖尿病性腎症重症化予防事業対象者の方へ

糖尿病は、適切な治療を受けなかったり、生活習慣を改善せずにいると、重症化して透析や失明などに至る危険があります。神戸市国民健康保険では糖尿病の重症化を予防するための保健指導や医療機関への受診勧奨などの取組を行っています。

この取組をより効果的なものにするため、令和3年3月末まで、厚生労働科学研究「糖尿病性腎症重症化予防プログラムの効果検証と重症化予防の更なる展開を目指した研究（研究代表：津下一代、女子栄養大学特任教授）」が実施され、神戸市も協力してまいりました（※1）。

この度、重症化予防プログラムによる保健指導の効果を明らかにするため、「糖尿病性腎症重症化予防プログラムの介入効果の検証（研究代表：津下一代、女子栄養大学特任教授）」に引き続き協力することになりました。取組の効果をより正確に把握するためには、長期にわたる経過観察が必要です。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

※1：研究の詳細につきましては、下記 URL の情報公開文書をご覧ください。

<https://www.city.kobe.lg.jp/documents/1660/opyout2.pdf>

1. 研究の対象

- ・平成27年度に特定健診を受診し、平成28年度に神戸市糖尿病性腎症重症化予防事業の対象となった方
- ・平成29年度に特定健診を受診し、平成30年度に上記重症化予防事業の対象となった方
具体的には、平成27年度または平成29年度の特定健診結果について、HbA1c5.6%以上だった方。

2. 研究の方法・研究期間

重症化予防プログラムによる保健指導等を受けたグループと、保健指導等を受けていないグループの特定健診の結果や医療費等を比較して、保健指導の効果を把握します。

研究期間：倫理審査承認日～令和7年3月31日まで

観察対象期間：平成27年4月1日～令和4年9月30日

3. 外部への情報の提供

神戸市から国保データベース（KDB）システム（※2）における研究対象者のKDB個人番号を国民健康保険中央会に提供し、国民健康保険中央会にて、特定健診の結果や医療機関が保険者に請求する医療費の明細（レセプト・データ）を個人が特定できないように匿名化したものが研究班へ提供されます。

なお、後期高齢者医療制度に移行した方についても、把握できる範囲で分析対象とします。

※2：国保データベース（KDB）システム

国民健康保険団体連合会が、医療保険者から受託し管理している「特定健診・特定保健指導」「医療」「介護保険」等の情報から統計や健康づくりに関するデータを作成し保険者に提供することで、保険者が効果的に保健事業を行えるようにすることを目的としたシステム

4. この研究の予測される利益や効果と起こるかもしれない不利益について

本研究結果を本市が把握することで、より効果的な糖尿病性腎症重症化予防事業を行うことが可能になります。

なお、匿名化された既存のデータを使用する研究であり不利益はありません。

5. 研究に関する情報公開の方法

女子栄養大学の倫理委員会で承認を受けた情報公開文書がホームページで掲載・公開されています。

- ・(重症化予防) 予防・健康づくり大規模実証事業(令和3年度～) | 津下一代研究室
<https://www.ktsushita.com/cn4/pg4151.html>

6. 個人情報の取扱いについて

本研究で使用するデータは匿名化されるため、個人が識別されることはありません。

7. 研究に関するご質問、お問い合わせ先

本研究についてご質問等がありましたら、下記へご連絡下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障のない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

また、情報が本研究に用いられることについてご了承いただけない場合には、研究対象者としませんので、下記までご連絡ください(ただし、国民健康保険中央会による匿名化処理後は、技術上、研究対象から除外することができない場合がありますので、ご了承ください)。その場合でも、神戸市保健事業に関する不利益が生じることはありません。

【情報提供拒否に関すること・問い合わせ先】

神戸市 国保年金医療課 保健事業担当

TEL : 078-322-0217 FAX : 078-322-6041

【研究班問い合わせ先】

研究代表者：津下 一代(女子栄養大学・特任教授)

連絡先：〒350-0288 埼玉県坂戸市千代田 3-9-21

女子栄養大学 TEL:049-282-3717 FAX:049-282-3717

【共同研究者】

杉山 雄大(国立研究開発法人 国立国際医療研究センター研究所)

糖尿病情報センター 医療政策研究室

国際医療協力局 グローバルヘルス政策研究センター)

井花 庸子(国立国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝科、糖尿病情報センター)

後藤 温(横浜市立大学大学院データサイエンス研究科)

ヘルスデータサイエンス専攻教授)

平田 匠(北海道大学大学院医学研究院 社会医学分野公衆衛生学)

【研究協力者】

植木 浩二郎(国立高度専門医療研究センター医療研究連携推進本部長)

国立国際医療研究センター研究所糖尿病研究センター長)